

伊平屋村漁業協同組合

生産
部門

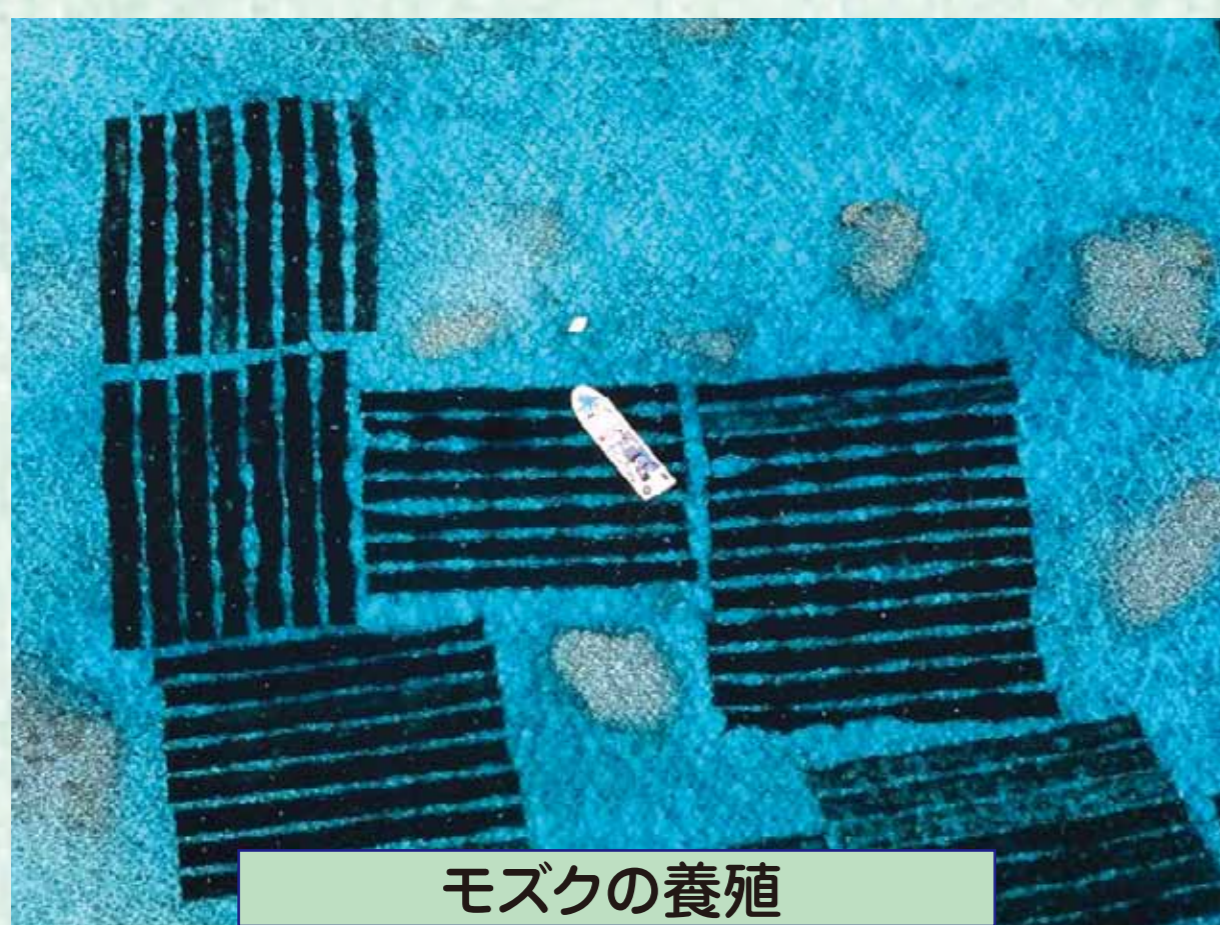
モズク養殖等をとおして自然保護と調和した環境にやさしい水産業によるふるさとづくり
(平成24年度認定)



伊平屋村は沖縄県北部に位置する東シナ海洋上に浮かぶ離島村であり、非常に透明度の高い恵まれた海洋環境を活かしたモズク養殖が非常に盛んである。伊平屋村海域で生産されるモズクは他の産地と比べ、枝振りがよく、モズク独特のヌメリが強いため、購買者からの評価も非常に高い。

その中で、本組合はモズク生産やクッキー・めん等の加工品の開発を通じて、県内で初めてモズクの拠点産地として認定された伊平屋村のモズク産業において、大きな役割を果たしている。また、「コープネット美ら島応援プロジェクト」に参画し、伊平屋村美ら島応援寄付条例に基づき設置された「コープネット美ら島応援基金」により海浜清掃や漂着ゴミ清掃を行っている。他にも、稚魚・シャコガイ種苗放流や独自の禁漁期間の設定、特区看板の設置等、村内の自然保護、水産資源の維持に努めている。

このように、本組合はモズク生産を通じた地域経済の発展や村内の環境保全に寄与している等、【モズク養殖等をとおして自然保護と調和した環境にやさしい水産業によるふるさとづくり】に取り組んでいる。



モズクの養殖



モズクの収穫



海岸清掃



もずくめん



稚魚放流



シャコガイ種苗の植え付け